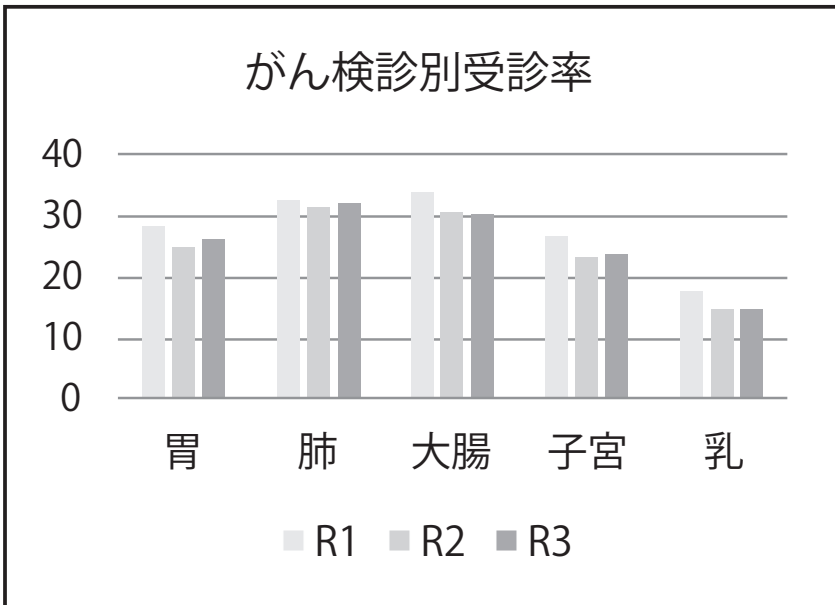


# がん検診を受けましょう！

## が

んは、昭和56年より我が国の死因の第1位であり、本町でも同様の状況です。がんは早期発見・早期治療が重要なため、『がん検診の受診』が勧められており、国全体で「がん検診受診率50%以上」を目標に掲げ、取組を進めています。

毎年10月は「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」です。受診券に同封の案内を参考にぜひ検診を受けましょう。



### 【令和3年度 本町の各がん検診受診率】

- 胃 26.1(24.7)%
- 肺 32.0(31.3)%
- 大腸 30.3(30.6)%
- 子宮 23.7(23.0)%
- 乳 14.8(14.7)%



いずれも目標には達していません。

(カッコ内は令和2年度の受診率) 近年はとくにコロナウイルス感染症の影響が、受診率が減少しています。

10月の

### 集団健診の日程



月 日	10月3日(月)
時 間	午前8時30分～10時30分受付
場 所	総合センター
内 容	特定健診、後期高齢者健診、胃がん(バリウム)・大腸がん・子宮頸部がん・乳がん検診
持ち物	各受診券、健康保険証、(お持ちであれば)お薬手帳

※新型コロナウイルス感染症対策のため、特定・後期高齢者健診、胃・子宮・乳がん検診は事前に予約が必要です。定員がありますので問合せください。

10月は乳がん月間です

日本では約11人に1人の女性が乳がんになっています。

仕事や育児が忙しい、検診に行くのが面倒等、様々な理由で乳がんに興味がなかった人も、この機会に乳がんについて学びましょう。

乳がんは、乳腺組織(母乳を作るところ)にできる悪性腫瘍で、発生や増殖には「エストロゲン」と呼ばれる女性ホルモンが関わります。罹患率は30代から上昇し、40代で急増します。

がんが小さい状態で発見されれば、手術にもかかわらず切除の範囲はわずかで済み、完治も期待できます。がんが進行するほど治療は難しくなり、身体・時間・お金の負担が大きくなります。自己検診と乳がん検診を組み合わせ、早期発見に結びつけましょう。

問合せ先 保健センター 福祉課 ☎75-4101